

# 環境通信

## 第6号（9月号）

令和元年9月発行（年4回発行）・発行元：大分市環境対策課・地球温暖化対策おおいた市民会議

### エコドライバーになろう！

暑い夏が過ぎ、これから行楽シーズンに突入します。車で紅葉を見に行ったり、キャンプに行ったり、遠出する機会の多くなる季節です。そこでCOOL CHOICE（クールチョイス）※！車を運転するドライバーは、エコドライブを意識して運転してみませんか。

エコドライブとは、やさしいアクセル操作で発進・加速したり、車間距離にゆとりを持つなど、環境に配慮した運転のことです。環境への負荷を減らすだけでなく、交通事故の防止や省エネにもつながります。



#### エコドライブを実践しよう！

例えば・・・

##### ① 優しいアクセル操作

強くアクセルを踏み込まずに、ふんわり踏んで発信します。  
最初の5秒間で、時速20kmが目安。燃費が10%程度改善します。

##### ② 車間距離をあける

一定の速度で走ることが燃費のいい運転のコツです。  
車間距離をあけて加速・減速の少ない運転を心掛けましょう。

##### ③ 減速時は早めにアクセルを離す

信号が変わるなど、停止することがわかったら  
早めにアクセルから足を離してみましょう。  
エンジンプレーキが作動して、2%程度燃費が改善します。  
減速するときや坂道を下るときにもエンジンプレーキを活用しましょう。

##### ④ アイドリングストップ

荷物の積み下ろしなどによる駐停車の際、無駄なアイドリングはやめましょう。

##### ⑤ 不要な荷物をおろす

運ぶ必要のない荷物は車から降ろしましょう。



※COOL CHOICE（クールチョイス）とは、『賢い選択』のこと。

地球温暖化を防ぐために日本では2030年の温室効果ガス排出量を2013年に比べて26%減らすことを目標にしています。この目標を達成するために環境省では、地球温暖化を防ぐためのあらゆる「賢い(COOL)選択(CHOICE)」をしようという運動を進めています。

### 2100年 未来の天気予報

環境省のホームページでは、2100年未来の天気予報の動画を見ることができます。

今後、有効な対策をとらずに地球温暖化が進むと、2000年頃からの平均気温が最大4.8℃上昇すると予測されています。産業革命以前から気温上昇を1.5℃に抑える目標を達成した2100年と、達成できなかった2100年の未来の天気予報を環境省が作成しました。

図は、「1.5℃目標」未達成の夏の天気予報の一部です。ぜひ環境省のホームページでチェックしてみてください。

#### 1.5℃目標とは・・・？

##### パリ協定

2015年フランスのパリにおいて開催された「COP（コップ）21」において採択された地球温暖化対策の国際的枠組み。全ての国が地球温暖化の原因となる温室効果ガスの削減に取り組むことを約束した枠組として世界の注目を集めた。

（主な内容）

- ・2020年以降の地球温暖化対策に、全ての国が参加する
- ・世界の平均気温上昇を、産業革命以前に比べて2℃より十分低く保ち、1.5℃に抑える努力をする。
- ・今世紀後半に温室効果ガスの排出を実質ゼロにする。



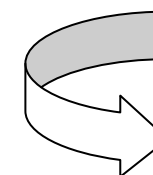
2100年夏の天気予報図（環境省より）

### 大分市では...

温室効果ガス削減対策に取り組むため、平成19年12月に「地球温暖化対策おおいた市民会議」を設立し、市民、事業者、行政が家庭・事業所・地域で主体的に、また協働して環境負荷低減行動や省資源・省エネルギー行動、緑化活動など身近な地球温暖化対策に向けた取り組みを実践、展開しています。

今年度は、第7期地球温暖化対策おおいた市民会議委員31名で様々な地球温暖化対策への議論を進めてまいります。この環境通信の裏面にて、委員の皆さんを順次紹介していきますので、ご覧ください。

裏面もチェック！！



# 第7期 地球温暖化対策おおいた市民会議委員を紹介します！

氏名 坂井 美穂  
団体名等 日本文理大学  
団体肩書き 工学部 教授



本市民会議には設立当初（第1期）から委員として参加しています。その他に、大分市水素利活用協議会にも委員として参加しています。大学では工学部に所属し、現在は初年次教育や情報教育を中心に講義や卒業研究の指導を行っています。専門は微生物やバイオテクノロジー技術を利用した環境への負荷低減や環境浄化に関する調査・分析・研究ですが、最近では理科教育（とくに理科実験教育）やデータ解析について興味の範囲が広がっています。

氏名 荒金 一義  
団体名等 大分市自治委員連絡協議会  
団体肩書き 会長



大分市自治委員連絡協議会の会長に就任しており、市民の代表として第2期から現在の第7期に至るまでの12年間、本市民会議の委員として参加しています。また、大分市の住吉川浄化対策推進協議会の会長にも就任しています。この協議会は住吉川流域の住民たちで1988年に発足し、清掃活動や啓発用広報誌の発行、ウォーキング大会の開催などを展開しています。2017年度には、協会の水・土壌環境の保全活動に貢献した功績が、環境省水・大気環境局長から表彰されました。

氏名 上田 耕作  
団体名等 大分商工会議所  
団体肩書き エネルギー部門・部会長



本市民会議には設立当初の第1期から委員として参加しています。私ども大分商工会議所のエネルギー部会並びに環境エネルギー委員会では平成23年より、小学生の高学年を対象に「エネルギー・環境問題」標語コンクールを実施しています。これからの人生を歩んで行く子供たちに「エネルギー・環境問題」について関心を持ち自ら考える機会を与えることによって、日々の生活の中で少しでも環境にやさしい行動がとれるように意識の啓発を図ることを目的としています。（平成28年からは人生の達人のシニアの皆さまの反省を込めた「エネルギー・環境問題川柳コンクール」も始めています。）今後も大分市環境行政への協力と温暖化対策に一杯取り組んでまいりたいと思っております。

氏名 衣本 太郎  
団体名等 国立大学法人 大分大学  
団体肩書き 理工学部 准教授



本市民会議には今年度（第7期）からの参加となります。大阪市生まれ、2007年8月から国立大学法人大分大学に勤務しています。現在は、理工学部・共創理工学科・応用化学コース・准教授で、大分大学 減災・復興デザイン教育研究センター（CERD）も兼担しています。また、大分大学研究認定チーム・おおいた竹取物語オープンイノベーションセンター（xTopic）の代表もしています。専門の学問分野は化学ですが、化学の中でも電気を使って反応させたり、化学反応から電気を取り出したりする「電気化学」を専門としています。

氏名 渡邊 紀子  
団体名等 （一社）大分市連合医師会  
団体肩書き 大分東医師会 事務局長



本市民会議には第6期から参加しております。一般社団法人大分市連合医師会（大分市医師会・大分郡市医師会・大分東医師会）は、行政との窓口として発足された機関です。大分市と由布市の医療機関が所属しております。大分東医師会は大在・坂ノ市・佐賀関地区の医療機関が所属する医師会です。私はこちらで事務局を務めております。地球温暖化対策については、個々の医療機関が意識をもって取り組んで頂いております。これからも、こちらで得た情報などを発信していけたらと思います。

氏名 宮本 学治  
団体名等 大分県弁護士会  
団体肩書き 弁護士



本会議には初めて（第7期から）の参加となります。大分県弁護士会に所属して10年となります。よろしく申し上げます。九州弁護士会連合会でも、化石燃料の使用に伴う二酸化炭素は地球温暖化の主要な要因になっているなどとして、「再生可能エネルギーの積極的な導入の推進を求める宣言」を出しています。また、同宣言の中で弁護士会としても、エネルギー消費量の削減を目指していくこととしています。

氏名 安藤 誠  
団体名等 大分県地球温暖化防止活動推進センター  
団体肩書き 副センター長



第6期から本市民会議委員として参加しています。大分県地球温暖化防止活動推進センターでは、家庭の省エネ診断、事業所の省エネ診断や太陽光発電施工・保守点検の研修等も行っています。皆様と共に、低炭素社会の構築に向けて省エネ・創エネ・蓄エネ等、私達が今出来ることに、取り組んでいきたいと思っております。

氏名 豊増 良二  
団体名等 大分地方気象台  
団体肩書き 調査官



第7期から本市民会議委員として初めて参加しています。大分地方気象台は大分県では唯一の気象庁の出先機関です。大分市のみならず大分県内全域で気象庁が発表した資料やこれまで蓄積したデータから地球温暖化の状況と、これからの地球温暖化予測情報を広くお知らせすることにより、地球温暖化防止対策に伴う緩和や適応策を進めるお力になればと存じます。

氏名 小野 ひさえ  
団体名等 大分市生活学校連絡協議会  
団体肩書き 会長



本市民会議には、設立当初（平成19年12月）の第1期から参加しています。大分市総合計画第2次基本計画検討委員会や大分県レジ袋削減推進委員会などの委員も務めています。地球温暖化対策に関する個人的な取り組みとしては、移動は徒歩や公共交通機関を使うなど自家用車に頼らない生活を送っており、1日に8千から1万歩程度歩いています。東京などへ出張に出かける際も一人で電車を乗り継ぎ、環境にやさしい乗り物を優先する等、どんな場所においても温暖化対策に取り組んでいます。また、地域のボランティア活動（まだ「される側」ではなく「する側」です）にも積極的に関わっています。

委員のみなさん、ありがとうございました。次回は12月の発行です。お楽しみに！